

## 第4回プロセス運営委員会（H28.4.27）の主な意見とその対応について

## 1. 寄せられた意見の概要とその対応について

主な意見	回答・対策方針など
<ul style="list-style-type: none"> <li>県民に、現実的なイメージを描いてもらえるよう、プラス面の情報だけではなく、マイナス面の情報についても提供を行ってほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今委員会の参考資料4で、自動車利用と比した場合の鉄軌道導入による影響や効果を示しており、その内容を今後情報提供していく。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>公共交通利用への転換を図るためには、どのような移動手段やルートが整備されているのか等の情報を県民に提供していかないといけないと考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>寄せられた意見でいただいた公共交通利用への転換を図るための要望や意見等についても、関係機関や市町村等と情報共有を図り、それぞれが情報提供を含めできるところから着実に取り組めるようにしていきたい。</li> </ul>

## 2. コミュニケーション活動（ステップ3 2回目）実施計画について

主な意見	回答・対策方針など
<ul style="list-style-type: none"> <li>本島周辺の離島地域へ周知を図るため、離島航路の発着地である「泊ふ頭旅客ターミナルビル（とまりん）」や「運天港」でもパネル展示を実施した方がよいと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「泊ふ頭旅客ターミナルビル（とまりん）」、「運天港」でもパネル展示を実施した（別紙1）。</li> </ul>

## 3. 情報提供内容（ニュースレター第5号、パネル展示）について

主な意見	回答・対策方針など
<ul style="list-style-type: none"> <li>ニュースレターのトップページが細かく見づらい。ルート案を提示している旨の見出しをつけるなど、県民の目を引き、手にとってもらうような工夫が必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>表現を簡素化し、文字数を減らしたほか、目を引きやすくなるような見出しをつけるなど、県民に手にとってもらえるような工夫を行った（別紙2）。</li> </ul>

(別紙 1 : 離島航路発着地でのパネル展示の追加)

1. 泊ふ頭旅客ターミナルビル (とまりん) でのパネル展示

(実施期間 : 平成 28 年 5 月 20 日~24 日)



2. 運天港でのパネル展示

(実施期間 : 平成 28 年 6 月 10 日~14 日)



修正前

2016年  
第5号  
沖縄県企画部

沖縄鉄道構想段階PI  
おきなわ鉄軌道ニュース

おきなわ鉄軌道ニュースは、鉄軌道を含む新たな公共交通システム(以後「鉄軌道」という。)の計画案づくりの検討状況をお伝えするため、県民の皆さまに配布しています。今後も検討状況にあわせて、随時的に発行していく予定です。

8ページ(最後のページ)にあるアンケートに答えてね!

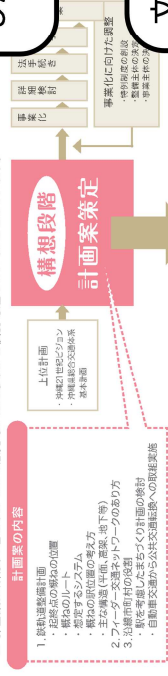


あなたのご意見お聞かせください!  
うにげーさびな

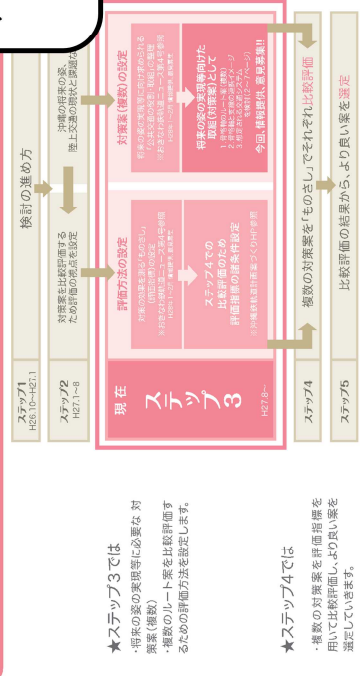
那覇〜名護間を1時間で結ぶ鉄軌道導入に向け、計画案づくりを進めています。

□ 沖縄県では、

- ・県土の均衡ある発展
  - ・県民及び観光客の移動利便性の向上
  - ・中部部都庁間の交通活性化の図り
- などを図る観点から鉄軌道の導入に向け、鉄軌道の計画案づくりに取り組んでいます。
- 計画案は、県民の皆さまからの意見をいただきながら検討を進めていくこととしています。



計画案は、5つのステップで段階的に検討  
現在、ステップ3でルート(案)などを検討中!



- ★ステップ3では**
- ・ 将来の姿の実現等に必要なた対策案(複数)
  - ・ 複数のルート案を比較評価するための評価方法を設定します。
- ★ステップ4では**
- ・ 複数の対策案を評価指標を用いて比較評価し、より良い案を選定しています。

修正後

2016年  
第5号  
沖縄県企画部

沖縄鉄道構想段階PI  
おきなわ鉄軌道ニュース

おきなわ鉄軌道ニュースは、鉄軌道を含む新たな公共交通システム(以後「鉄軌道」という。)の計画案づくりの検討状況をお伝えするため、県民の皆さまに配布しています。今後も検討状況にあわせて、随時的に発行していく予定です。

鉄軌道計画案づくりは、現在ステップ3で

ルート案などを検討中!

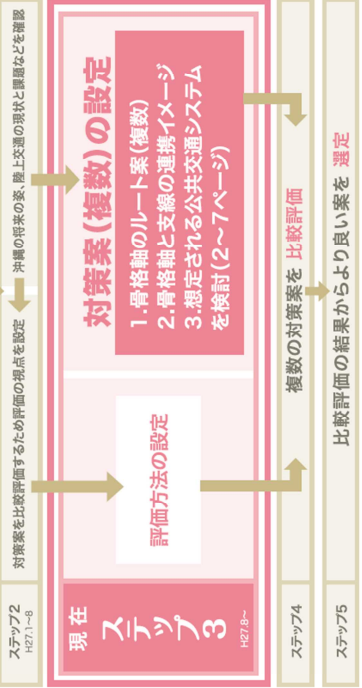
那覇〜名護間を1時間で結ぶ鉄軌道導入に向け、計画案づくりを進めています。

□ 沖縄県では、

- ・県土の均衡ある発展
  - ・県民及び観光客の移動利便性の向上
  - ・中部部都庁間の交通活性化の図り
- などを図る観点から鉄軌道の導入に向け、鉄軌道の計画案づくりに取り組んでいます。
- 計画案は、県民の皆さまからの意見をいただきながら検討を進めていくこととしています。



計画案は、5つのステップで段階的に検討



「ルート案」を検討  
していることを強調し、文字も大きく  
しました。

文字を減らし概要を  
理解しやすいように工夫した。